

# 小平市議会 市民と議会の意見交換会(議会報告会) 意見交換の内容

※ 議会は合議体であり、内容によっては議決が必要なものもあり、要望や個別的課題についての回答は、決定事項ではありません。

平成26年11月14・15・16日開催

種類	内容	議会報告会での回答
<b>&lt;11/14(金)「都市基盤整備について」建設委員会班&gt;</b>		
要望	都市基盤整備について、公園や再開発事業については市民参加の仕組みが整っている一方で、都市計画道路についてはその限りではない。多額の税が使用される事業なので、市民参加の仕組みを整えるよう要望する。	都市計画審議会には公募市民も入っている。その声をどのように反映していくかが大きな課題である。都市計画マスタープラン全体構想が議決事項となったので、議会での議論・意見を反映していきたい。
質問	都市計画道路3・4・23号線はいつ開通するのか。	平成28年3月に開通予定である。
質問	電線の地中化について、小平市は計画をしているか。	花小金井駅周辺のように、既に地中化済の箇所もあるが、全体計画については確認の上、後ほどお答えする。  (確認後)地中化するためには、1kmあたり6億円という多額の事業費、埋設する歩道幅員の確保等の課題がある。今後、小川駅西口や小平駅北口の再開発事業など、新たに街並みを整備する際には検討するが、市域全体について電線地中化を行う計画はない。
意見	公園の中には頻繁に使用されるものとそうでないものがあり、使用頻度の低い公園に関しては統合するべきである。	特色ある公園づくりに向けてリニューアル、公共施設等総合管理計画を作成するので、その中で公園をどのように位置づけるか考えていきたい。
質問	市役所周辺の道路について、防災上十分な幅員を確保しているとは言いがたいと考えるが、何か対策をしているのか。	青梅街道からの進入路は幅員が十分に確保されている。
質問	農林中金跡地について請願が採択されたが、その北側の市が寄贈を受けた部分について、どのように活用することを見込んでいるのか。	遺跡公園化するべきである、との意見もあるが現時点で確定していない。
要望	都市計画道路3・3・3号線について、全体計画ではなく事業実施が決まった部分のみで説明会を実施し、話を進める手法は問題ではないか。全線開通となれば多くの市民が影響を受ける都市計画道路なので、市議会として全体計画も含めた説明会を行うよう対応してほしい。	議会で議論すべき課題である。要望として承る。
質問	小川住宅の建て替えに際して、高度利用を図るとともに緑地の確保を図るため、高度制限を緩和できないか。	確認の上、後ほどお答えする。  (確認後)小平市は市全体を俯瞰し、総合的な観点で都市計画を策定しているため、当該住宅のみの都市計画を変更し、高度制限を緩和することは適当ではない。
意見	国分寺駅北口の再開発に伴い、一橋学園駅についても駅前広場を設け高度利用を図るべきではないか。	意見として承るが、地権者の合意が必要である。
意見	小川駅西口の再開発事業において、30階以上のマンションを建設し、その費用も莫大なものになる。どのようなまちにしたいのか、提案型まちづくり条例は対象地区住民の3分の2以上の同意が必要などハードルが高いため、市が主体的に考えを示し、予算提示することが必要ではないか。	意見として承る。
意見	現在、コミュニティタクシー、花小金井南ルートが実証実験運行中であるが、建設委員会で利用者に対する直接聞き取りを実施するべきではないか。	考える会の傍聴、利用者に対する聞き取りなどが検討可能である。意見として承り、実施可能かどうか委員会で検討したい。

種類	内容	議会報告会での回答
意見	日本は子どもの権利条約を批准している。主に子どもが使用する公園について当事者に聞き取り調査を行ってはどうか。	意見として承り、実施可能かどうか委員会、政策討論会で可能かどうか検討したい。
<b>&lt;11/15(土)「地域における高齢者の見守りについて」厚生委員会班&gt;</b>		
要望	災害時について、月1回、防災無線が流れると知らされているが、耳が聞こえない人には情報は入らない。 例えば、宣伝車が回っても聞こえない。先日、高速道路で文字の表示をしている黄色いパトロールカーを見たが、小平でも考えてほしい。	
要望	周辺環境や地域の家族構成について、高齢者の家には昼は誰かいるが夜中は誰もいない。大変不安であり、24時間の体制が必要。地域包括センターも人が少ないので体制を整えてほしい。	
意見	成年後見制度などで財産を守ることが必要だが、個人情報について全体で情報を管理する仕組みが必要。 医療情報の統一も一つの例。それは防災面でも必要。	
質問	数年前に引っ越してきた。前に住んでいたところは、新築に多くの人が住み、その後世代交代なく全体の高齢化が深刻になっていた。 小平の人口ピラミッドはどのような状況になるのか知りたい。	小平でも同じようなことは起きている。小平の高齢化率は22%、地域別高齢化率を調べたところ、高いところでは40%、低いところでは10%以下と差がある。その中でどう地域見守り、支援の体制をつくっていくかが重要と考える。
質問	小平は大工場がない印象がある。企業がないと十分な財源があるのかないのかも不安である。	小平は普通交付税交付団体。法人税は増収になった。良くなつては来ている。一方、民生費は増えている。その理由は、保育園建設、生活保護受給の増があげられる。
<b>&lt;11/15(土)「元気な小平をつくる！(商・工・農業の活性化と観光プランについて)」生活文教委員会班&gt;</b>		
意見	観光まちづくり振興プランはもう少し具体的にすべき。 用水を通年で水をとしたらいいと思う。全部の用水は無理でも、2・3本とか。井上陽水を呼んでイベントをやるとか。	観光アクションプラン50がありそこには具体的に示されている。その中には緑の保全や用水の整備をし、まちづくりをしていこうとある。 誰が具体的に進めていくのか、連絡会の設置も記載されており、あり方自体の検討が必要である。
意見	観光まちづくりについてはまず市民が自分の町について知ろう！ということも一環としてある。4小では子どもが用水について調べ学習をしている。小中学生が地域の勉強をしていくことなどを通して知っていくと思う。 市民の意見がしっかり反映されているかどうかチェックするためにもオブザーバーとして議員も参加してほしい。	様々な分野において議員のあり方、市民のあり方を進化し続けたい。各議員いろいろな立場で参加することもあると思う。プランについては議決事項ではないので我々の立場で検討できるというと思う。 さまざまな会議や討議の場が公開されるといいと思う。
意見	ふるさと村や平櫛田中館にガス資料館など市内の施設に車いすの方へはスロープが、目の見えない方へは点字などもあるが、聞こえない我々にとって字を読むことは大変なので何か端末を使って手話通訳者を表示するとか、アイテムを導入してほしい。	なかなか気がつかない部分だった。みんな同意見である。
意見	全てが盛んな町はないと思う。何も無いのいいところ。農地が荒れていないとか。週末は市外に買い物に行ってしまう。でも市内にショッピングセンターがほしいわけではない。 土地が縦に長く大規模農地とかにできない。であるならこの辺は農地として残す、この辺は宅地にするなどランドデザインが必要。	ランドデザインの必要性は感じるが所有者がいることなので所有者の意思もある。地主が亡くなると短冊地のまま住宅になってしまう。相続は計画的にはならないのが現状である。 今後、高齢社会が進むと買い物難民が出ないようになどの工夫も必要となってくる。
意見	プラン作成に携わった。1年半かけて良いものが出来たと思っている。 最初は小平と観光はミスマッチであると感じた。行政もそうは進んでいなかった。地域の活性化のためには観光は不可欠。大切な情報発信が欠けている。積極的に人材を投入し、短期・長期的に取り組む。 組織・事務所など基盤となるところを立ち上げないといけないと思う。 小平は観光に力を入れるんだという啓発改革が必要。	小平には歴史や史跡などはないが7つ駅がある。その駅を中心にまわる地域めぐり、商店めぐりのプランなどいろいろ工夫ができると思う。

種類	内容	議会報告会での回答
意見	小平の良いところをみんな知らないと思う。一橋大学の桜とか海岸寺の雪化粧とか新小平駅そばの麦畑など。観光とはお金のかからない投資産業だと思う。 たくさんある魅力を発信してほしい。	個人としてもどんどん発信していきたい。 魅力を伝えていくガイドの育成などもよいのではと思う。
質問	新興住宅地が増えて緑が減っていることについて、空家の活用についてそれぞれ考えを聞かせてほしい。	今後相続で農地がなくなってしまう心配がある。市で買い取るとか方法はあるがお金がかかる。みどり債発行などの手法があるので一緒に考えていきたい。 空家の活用については、カフェをつくったり小規模保育に活用するなど先進的な取り組みをしているところがある。前回できた条例は空家の適正管理の条例なので空家の活用としては使えない。
意見	住民にとって住みやすい町、観光に来る町、近くの人が遊びに来る町、遠くから来る町、外国人がわざわざ訪れる町・・・と様々あると思う。 東京オリンピックもあることだしぜひSNSなども活用し、外国人誘致を。特に仲町テラスについては建築に興味のある人が遠くから訪れる可能性があるので外部の人が利用しやすいスペースなど必要。	まず小平の人たちに小平の良さを知ってもらおう。それから外に向かって発信することが必要である。 例えば外国人の良かったものの4位にうどんがある。小平はうどんを使って外国人に売り込めるはず。SNSも利用すべき。仲町テラスはデジタルサイネージなどの活用も考えている。
質問	ゴミ減量・分別に関して。国分寺はもっと分別してる。小平の取り組みは。	軟質プラスチックは現在回収していない。今後施設ができれば回収には取り組む予定である。 リサイクルすればよいというわけではなく、そもそもゴミを出さない企業努力なども必要である。
質問	農業の活性化と観光振興はつながりがある。商工農にもっと予算をつけるべきと考える。 常任委員会として一致する部分をまとめて予算要望できないのか。	町をよくしたいという気持ちは一緒だが、困難な道乗り越えなくてはならず頑張りたい。 農業を観光に結びつけるのは大切。200軒の農家の高齢化など問題。眠っている農地を活性化に結びつける。 道の駅には農産物が多い。農家の工夫する力を引き出す。地産地消を進める。物流を応援するなどできることをする。
質問	電車に乗って新宿に向かうと沿線の町並みが変わっていく。 家庭菜園(市民菜園)をアピールするべき。電車に乗っている人がここで降りたいと思わせるようにしてほしい。北海道では、中国人向けに自転車をバスに積んで山を登り自転車で降りてくるツアーがある。日本人が思いつかない気がつかないようなところに視点を置いて情報を吸い上げてほしい。	飯能のエコツーリズムを視察したことがある。 天覧山に来る人は20万人でも市内に寄らない。エコツーリズムの視点では5000人を誘致できた。
質問	防犯カメラを設置してほしい。 プライバシーの侵害なんて言う人はいないのではないか。不審者情報もあるし、市がやらないなら市議会が議員立法してつくればよい。	各会派の考えがちよとずつ違う。 それを整理して議員立法をつくるのは難しい。 犯罪の抑止になるかどうかは明らかになっていない。繁華街などでは設置されているが、近隣市ではない。
質問	警察署長と話すが防犯カメラは抑止力になるからほしいと言っている。 市長がつけないと言っているのてつかないと聞いた。市民から声をあげないと。なので必要と思っている議員も声を大にしてほしい。	さまざまな考えがあるので回答は差し控える。
質問	観光まちづくりというニーズはそもそもどこから出てきたのか。小平に観光は必要ないという市民の声を捉えているか。	ニーズはさまざま。観光に力を入れてというのもまたニーズの一つ。プランはそれをまとめたものである。 住み続けたい町、自分たちが自分たちの町を好きになるためのものである。
質問	家や宅地がほしいという人が多いのだから農地が無くなる。世の理である。 ニーズがあるから農地が住宅地になるのではないのか。 小平の文化はこれだというものを出してほしい。文化には利害関係がないし、外から来た人も参加できる。文化プランを出してほしい。	今回は文化についての資料はないが、やってないというわけではない。 3中、6中が吹奏楽で全国大会に出たことで吹奏楽の町という考え方もある。
質問	議員は28人いて一つ。市長は一人で一つ。一般質問しても1/28でしかない。一致団結して市長に訴えてほしい。	議員間討議など議員全員でまとめていこうと始めたところ。政策提言をしていこうという意識はある。

種類	内容	議会報告会での回答
意見	<p>観光ニーズは商工農に関わる。アンブレラ概念というものが、傘ですべてをつなげていく感じ。          その中にはもちろん文化も入る。          いかに商工農を結びつけて小平の活性化に結びつけられるかということを考えてプランづくりをした。          デジタルサイネージをみんなでつくろうということも始まるが、まさしくみんなでつくることが町づくりにつながっている。          小平は東西に長いので観光地をバスで1日で巡るツアープランなども考えている。</p>	
<b>&lt;11/16(日)「公共施設マネジメントについて」総務委員会班&gt;</b>		
質問	<p>6月頃に国から公共施設マネジメントに関して、建物を壊すためにも補助金がでると聞いたことがあるが、小平市も都や国にエントリーしているのか。</p>	<p>市の今後の取り組みの中でつめていくことになる。市がエントリーしていつもりがあるかななどの詳細はまだ分からない。</p>
意見	<p>今後、人口全体と若年の減少により、学校等はいいてくるのではないかと思う。統合等によってあいた学校への企業の誘致等はいかがか。また、当地は災害が少なく地盤がよいので、大型データセンター等に向いていると思う。</p>	<p>さいたま市では統廃合、再配置で見直している。学校施設の活用については夏・冬休みなどがあり稼働率も悪くセキュリティーの面で課題などがある。</p>
意見	<p>子どもの人口が増えているため、教室数が足りない小・中学校と、そうでない小・中学校がある。長期的に子どもの人口増減を把握するのは難しいが、公共施設マネジメントの中でも、短期的にも対応できる部分がほしいと思う。</p>	<p>市民の話を十分に聞いて施設をどうするのか計画を早く出して、テーマに即して住民と模索していくことが必要である。          埼玉でも同様の状況にあった。市民のPRを推進しようとしてパブリックコメントの実施やストーリーづけによる説明会の実施などを行った。3つのシナリオ、(①何もしないとどうなるか議論する、②無理に借金をして進めるとどうなるか、③ただ頭を抱えている)を示して市民との意識の共有を図り方向性を決めていくことが必要である。</p>
質問	<p>さいたま市や府中市の視察結果を今後どのように本市に生かせるか考えるか。</p>	<p>施設をどうするのか、どのくらい必要なのかを市民の意見を交えて合意を図っていくことが大事。          府中市は192施設あり地域的にバランスよく施設が配置されている。これから財政状況を踏まえて考えていくということになるのだと思う。小平もかなりの数の施設がある。          手法はそれぞれの自治体で違うが、進めていく方向は相違はないと思う。</p>
質問	<p>公民館と地域センターの違いは何か(機能、性格、その他)。</p>	<p>大きく言えば地域センターは子どもや青少年、高齢者などが利用する地域の交流施設。小平では半径500メートルくらいのところに配置されていて現在19館ある。          公民館は、公民館法という法律に基づく教育機関としての役割を持つ施設。基本的にはそれぞれの公民館で講座などの事業を行っているが、登録団体が利用もできる。</p>
質問	<p>公共施設の定義は何か。例えば、市直営ではないルネこだいら、福祉会館などは、マネジメントの対象とならないのか。</p>	<p>ルネこだいらや福祉会館も市の施設であり、市の建築物のあらゆるものが公共施設マネジメントの対象となる。</p>
質問	<p>公共施設も今後は経営という立場から考えるとあるが、このことは公設民営という管理を考えているのか。公民館は民営にすれば幅広い活用方法が見えてくるのではないか。</p>	<p>経営管理の手法として、いろいろな管理形態がある。公民館は教育機関としての位置づけなので、それなりの職員が必要ではないかと思う。しかし、他の施設では指定管理などを導入しているところもあり、公民館のこれまでの位置づけはあるがマネジメントという視点から考えれば、考え方としてはある。</p>
質問	<p>全国的に取り組んでいる公共施設マネジメントだが、小平市の今後の取り組み、スケジュールの中で、平成27年の基本方針の前に議会として(総務委員会として)市民との意見交換を行政とは別に実施していく計画はあるのか。</p>	<p>現時点では計画はない。今日こうした場で意見を伺っているが公共施設マネジメントについては行政オンリーで考えるのではなく、前広に市民のみなさんの意見をいただきたい。</p>

種類	内容	議会報告会での回答
質問	公共マネジメントの経費の財源はどうするのか。	基本はスクラップ&ビルド。府中で聞いたのはインフラ整備について包括委託して財源を生む考え方。施設の建て替えだけで考えるのではなく、運営費や維持費を含めてどうするかで考える。
質問	小平市には137施設あると伺ったが、学校関係を除く施設の年間維持費はいくらぐらいなのか。	データ集に全ての公共施設の経常経費が5年の推移で書かれている。これを全部足せば計算できるが今すぐ数字は出せない。例えばこの西部市民センターでは年間2200万くらいかかっている。
質問	施設の統合や廃止するものなど、だいたいの案はあるのか。	あるとは考えていない。どういう町になっていくのか、これからか考えていく上での基点となる。まだ緒についていないと考える。
質問	企業では”持たない経営”として B/S(バランスシート:貸借対照表)からのオフバランス化が進んでいる。公共施設の債権化(セキュリタイゼーション=証券化)はできないか。	一時的な施設であれば借り物でもよいが、40年~50年所有するのがふさわしいものは購入した方がいいのではないかなと思う。債権化については、持たない経営とはちょっと違う。資金調達の一つの手法としては債権化という考えはあると思う。
質問	仲町公民館・図書館の建設過程の適否と完成後の管理・維持費(年間)については。(市民の税負担額については。)	世界的に著名な建築家による計画がプロポーザルで決定。工事契約は4度の不調が続き、工事事業者との見積もりと乖離があることがわかり設計の見直しが行われ、契約案件で議会で賛否が分かれたが可決した。その後、資材の高騰や人材不足の問題で国からインフレスライド条項の適用を受けてさらに8000万くらいの上乗せがあった。結果的には税負担として建築費等で9億5000万円になる。
質問	仲町図書館と仲町公民館が同一建築物に納まり、なかまちテラスとして来年3月頃複合施設となることを聞いている。受付や管理はどうなるのか。	全体マネジメントの中で複合化を決めたわけではないが、合築にした方が効率の点などからもよいと判断した。来年3月に開館。12月16日に内覧会が予定されている。
質問	仲町公民館・図書館について、デザインについて説明してほしい。斬新なデザインだが、機能性に無駄があるように思う。ただし、もう仕上がってしまうので、今後も他の改築などが起きた場合も、あの様な建築をするのか。	外観はガラス張りですら今までにないデザインで、公共施設の積算基準にない部材のものもあり、結果的には見積もりの甘さがあった。こういったデザイン性のある建物は初めてでその難しさから建築費の折り合いがつかなかったのでは。機能については使ってみないとわからない。中央館でなく分館でこれだけのものを合築でやったというのは異例中の異例。1㎡あたり68万円の金額になる。建物1階には障がい者団体によるカフェテリアができる。年間の維持管理については、金額ははっきりわからないが将来的には改修、改善に莫大な金額がかかる。
質問	建物の老朽化に手を入れるのに、お金が厳しいという認識でいいのか。	市民と議論した上で再配置をどうするか決める。データを一元管理しそれに基づく議論が必要。市になるときに6万人だった人口が10年で倍になり学校をつくってきた経緯がある。これが一斉に老朽化する。その他の施設についても例えば小平は早い時期に下水道の整備がされた。このときの借金がやっと思返せる段になって今度は修繕の必要がでてくるという状況にある。
質問	なかまちテラスを見たが、マンションかと思った。日本ではあまり見かけないデザインだが隣の交番が気になる。交番についての議論はあったのか。現在妹島設計事務所に建築と環境という教育セミナー(生徒が25人いる)を10回でやっている。交番の話がでたが、あの中に交番も取り込む提案もした。	見た目のバランスはあまりよくない。土地は市の所有と聞いている。もし移設するなら警視庁との合意が必要だが合意がとれなかった。今後どうするかは検討課題と考える。
質問	仲町公民館・図書館について、当初の予算をはるかにオーバーして倍の金額になっている。このことは市民に知らせるべきではないか。	市民には随時知らせる必要がある。当初の予算額の4億の金額が適正だったのか。9億6千万という金額が想像できなかったのが問題。市民に知らせるのは議会の機能として必要。反省する。
質問	公共施設マネジメントは3つの課で進めているとの説明があったが、防災安全課は入っていない。しかし公共施設の再配置を考える場合、効率性の観点からではなく例えば災害時の避難所として施設としては学校が一番すぐれていることなど防災という観点も必要ではないか。行政は縦割りだが、議会として縦割りでない横断的な視点からの取り組みができるのではないか。	庁内の中で、縦割りではなく色々な部署での検討が必要。議会基本条例もつくっているのだから、これからのまちづくりのビジョンを描きながらこれからの公共施設マネジメントをどうするか、一つの委員会だけでなく全体で考えていく必要がある。安全、障がい者への配慮、バリアフリーの観点から真っ暗にならないことなどの視点が必要。